



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Yasuo Ueno Address: 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cho, Ashiya, Japan  
Mail : uenoashiya@kbd.biglobe.ne.jp  
URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

- 国際協会会長 Ulrik Lauridesen(デンマーク)  
“Let Your Light Shine”「輝かそう、あなたの光を」
- アジア太平洋地域会長 利根川恵子(東日本)  
“Be the light for change”「変革のための光となろう」
- 西日本区理事 深谷 聡 (名古屋クラブ)  
“Let's illuminate the light of hope for future”  
「未来に灯そう(ともそう)希望の光り」
- 六甲部部長 井出 浩 (神戸クラブ)  
「YMCAとのさらなる協働を目指して」
- 芦屋クラブ会長 上野恭男  
「楽しいクラブライフを！」

## 今月の聖句

「大勢の群衆は、イエスがエルサレムに来られると聞き、叫び続けた。『ホサナ。主の名によって来られる方に、祝福があるように、イスラエルの王に。』」  
＜ヨハネ福音書 12:12～13＞

## 10月第1例会

と き: 2023年10月18日(水) 19:00～21:00  
と ころ: 芦屋市民センター  
司 会: 横山徹太郎担当主事

- |             |                     |
|-------------|---------------------|
| 1. 開会点鐘     | 上野恭男会長              |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同                  |
| 3. 聖書朗読     | 羽太英樹ワイズ             |
| 4. ゲスト紹介    | 横山徹太郎担当主事           |
| 5. 食前感謝     | 山口光一ワイズ             |
| 6. 会食・懇談    |                     |
| 7. ゲストスピーチ  | 柳 敏晴ワイズ<br>(神戸西クラブ) |

「人生 100 年時代の健康、ウエルネスから考える」

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 8. 第2例会議事録の承認 | 上野恭男会長    |
| 9. 事業委員の報告    | 各事業委員     |
| 10. YMCA報告    | 横山徹太郎担当主事 |
| 11. ニコニコ献金報告  | 坂東幸子ワイズ   |
| 12. 誕生日祝い     | 上野恭男会長    |
| 13. 閉会点鐘      | 上野恭男会長    |

- |            |           |
|------------|-----------|
| 会 長        | 上野恭男      |
| 直前会長       | 大岩雅典      |
| 副 会 長      | 山口光一・福原吉孝 |
| 書 記        | 柏原佳子      |
| 会 計        | 桑野友子      |
| 監 事        | 島田 恒      |
| 担当主事       | 横山徹太郎     |
| 六甲部国際・交流主査 | 柏原佳子      |

# 10

Oct., 2023  
316号

## BF・交流月間に寄せて



六甲部国際・交流主査 柏原佳子  
BF (Brotherhood Fund)とロスターには説明されています。  
そして、国際・交流事業の中に含まれています。  
私が、第1回西日本区設立の最初のBF事業主任を奉仕した時には、何度かクラブにお招きを受けBF献金の説明をさせていただきました。

以下は、一生懸命覚えた説明です。

昔、BF(ビショップ ファンド)と呼ばれ、司教の自由采配による資源という意味でした。しかし、あまりにも時代錯誤という事でブラザー・フット・ファンドと改められました。

ワイズでは、古くから世界共通の価値をもっていた使用済み切手を集める事を中心として大きな事業の一つでもあるBFデリゲート(世界の国を訪問して知識を得る)の大切な資金として用いられました。

日本が未だワイズとして発展途上だった時代に、多くの見識を学び持ち帰り広める事が目的でした。その後、日本は、そのお返しとして発展途上国にあった多くのデリゲートを招待する立場になりました。国際・交流事業の中に何故、BFが含まれるのだろうと考えた時もありましたが、気が付きが有りました。BFは世界の交流資源とも言えるかと思えます。

## 9月例会集計

| 第1例会出席 |     | 例会出席率     |       | BF切手        |
|--------|-----|-----------|-------|-------------|
| メンバー   | 14名 | 出席者       | 14名   | 累計 gm       |
| メネット   | 名   | メイクアップ    | 名     |             |
| コメント   |     | 合計        | 14名   |             |
| ビジター   | 名   | 在籍者       | 17名   | ニコニコ        |
| ゲスト    | 3名  | (内広義会員1名) |       | 10,500 円    |
| 合計     | 17名 | 出席率       | 82.4% | 累計 33,500 円 |

## 9月第1例会報告

日時：9月20日(水) 19:00～21:00

場所：芦屋市民センター203号室 (敬称略)

参加者：上野恭男会長・大岩雅典・柏原佳子・桑野友子・島田恒・堤清・中島かおり・中山豊美・羽太英樹・濱瀬真知子・坂東幸子・福原吉孝・船橋知子・(各ワイズ)、横山徹太郎担当主事

ゲスト：藤田章氏(財務コンサルタント)・久保田七生・土手みのり氏(以上三井住友信託銀行明石支店)

9月20日(水)芦屋市民センターにて、第1例会が、開催されました。9月下旬にもかかわらず、まだまだ例年になく残暑厳しい1日でした。

今回は、プロ野球の試合のため竹園ホテルではなく、市民センターでの開催となりました。



世の中、インフレに、円安と何やら、経済の問題に関心が向く昨今、「財産管理、税制の話」というタイトルで、三井住友信託銀行 明石支店財務コンサルタントの藤田章氏にお話ししていただきました。

明石支店からは2人の銀行員の方がゲスト参加されました。



財産、税制の話というのは誰もが、関心のある事なので、今回は、専門的な知識のある財務コンサルタントの方から、実質的な話が、聞けるとあって、期待高まる会となりました。

最初に、相続の話がありました。相続の中でも、最近

は遺贈が多くなっているとの事、さて、遺贈とは？相続権のない人に、渡す遺産のことで、遺言による寄付を遺贈といいます。

遺贈の種類など、専門的な内容を、わかりやすく解説、財産の中から特定の財産を指定して行う遺贈は、現金が望ましいなど、話されました。

生活資金を気にすることなく遺った余剰財産から寄付をすることができ自らの思いを、遺言書に、書くことも可能で、遺贈による寄付は、とくに、相続人に配慮をして、行うなど最近増えているとの事でした。又、具体例などをしていただきよく理解出来ました。

特に印象に残った話では、【火災保険等は一般的に、多くの人がかけているのでないでしょうか？しかしその、多くの保険をかけている人が、火事になるとはかぎりません。遺言は、書いていない人が多くいますが、将来、確実に来ることの準備です。遺言を、早めに準備しておくことをお勧めします。】

なるほど、説得力のあるお話です。

その後、色々な質問が出ましたが、中でも相続税の質問等が出ました。相続税は10ヶ月以内に、支払わなければならないなど、身近な興味深い話、又、生前贈与の制度、方法、遺言作成の方法など、具体的なお話を知ることができました。

その後、横山担当主事より、後期に向けてのYMCA報告がありました。

定刻より少しオーバーして、上野会長の閉会点鐘となりました。例会に参加して、又知識が、増えた1日となりました。

明石から、わざわざ来ていただいた、住友信託銀行の皆さまに感謝いたします。

濱瀬 真知子

## 六甲部部会に参加しました



9月30日(土)15時からの六甲部部会は、懐かしい神戸倶楽部での開催です。

JR三宮駅よりタクシーで到着すると、EMCシンポジウムが開催中でした。



しばし待つと、宴会場に100名を超えるメンバーが集まり、これまた懐かしい対面での宴席が目の前に広がり嬉しくなりました。

YMCA総主事挨拶で、芦屋クラブが25周年記念でYMCAに献品したことに触れられたこともうれしいことでした。

型どおり役員挨拶が済むや、バンド演奏が始まりました。ボーカル、ピアノ、ベース、ドラムスとオーソドックスなジャズ演奏です。

食事をしながらライブをBGMとして聞くことが出来る贅沢な1時間、楽しく会話も弾みました。ただ、惜しむらくは、部会の冒頭で演奏が始まったため、皆さん食事と会話が忙しく、ライブをゆっくり聞く余裕がなかったことです。



たくさんイベントアピールのチラシが配られていましたが、芦屋クラブとしては、西宮クラブと共催のクリスマス会のチラシを配布し全員でアピールしました。

濱瀬ワイズが出演者の写真を送ってこられたのをチラシに入れ、100枚印刷して持参できて良かったです。

神戸倶楽部のお料理は少し変化があり、他のレストランとは違った味わいがあり、これも楽しかった。芦屋クラブは、島田、福原、船橋、濱瀬、坂東、大岩、桑野、柏原、上野の各ワイズが参加しました。

上野 恭男

### クリスマス会のお誘い

「兼：芦屋クラブ25周年記念例会」  
オペラのアリアを聞き、懇親を深めよう！



高島依子 ソプラノ



小林麗智 ピアノ

日時：2023年12月22日(金)18時～21時  
場所：ホテル竹園芦屋 飛鳥の間  
会費：8,000円  
申し込み：西宮クラブ 遠野純一会長  
芦屋クラブ 柏原佳子書記  
申し込み締め切り：2023年12月8日(金)  
主催：西宮クラブ・芦屋クラブ



## 部会風景



パナーセレモニー



楽しい部会のスナップ！ 大岩ワイズは音響で大忙し！  
坂東ワイズは何処に居られるのでしょうか？

## EMC シンポジウム

部会に先だって開催されたシンポジウムに参加しました。井出六甲部部長の開会挨拶、大森 EMC 事業主任・杉本 EMC 事業主査の「今期の活動方針と計画」に続いて、5テーブルに分かれてディスカッションアワーとなりました。「ワイズとは？」では「年齢・性別・職業・上下関係を越えた集まり」「使命感を持てる」等々、グループ毎に発表が有り、皆さんワイズを愛しているのだと感じました。EMC の成功例として常時メンバー数60名を維持している京都トップスクラブ、最近メンバーが増えた岡山クラブの発表があり、地域やクラブ毎に事情は異なりますが、参考になる点も多くありました。いずれにせよ、楽しい・有意義な例会が基本です。今回は久しぶりに充実したシンポジウムで芦屋クラブでも共有したいと思いました。

桑野友子

## みどり通信 I

いつも芦屋みどり福祉会にご支援いただきありがとうございます。何度かに分けて作業所やグループホームの日常をご紹介します。今日は作業所の仕事についてです。総合公園、福祉センター、保育所、市内の公園 13 箇所、市民活動センター「リード」、マンション等、毎週定期的に清掃作業をさせて頂いています。今年は暑かったです。



いろいろな方が「ご苦労様。」とか「熱中症に気を付けてね。」と声をかけてくださいました。全然知らない方なのに、塩飴やお茶をふるまってくださった方もいて、うれしくてほっこりしたとみんなに聞きました。みんな今日も頑張っています。写真は芦屋市総合公園です。

大澤昌子

## 第25回神戸 YMCA チャリティーラン案内

日時： 11月23日(祝・木) 9:50~12:00

場所： 神戸しあわせの村(運動公園 & ジョギングコース)

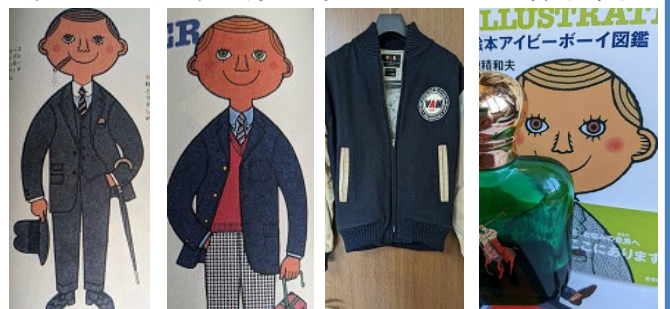
今年も屋台「芦屋クラブのチヂミ」は出店なしですが、久しぶりのチャリティーランに大勢で参加しませんか？

★ 詳しいことはチラシを参照ください。

## 【 魅せられて 】

ラグビー・ワールドカップ・2023 フランス》が愈々開幕した。【ワンチーム・サクラ日本】の活躍を期待したい。◆先月の朝刊 1 ページ【全面広告】に、あの元ラグビー日本代表の【五郎丸・歩選手】が大きく登場していて驚く。◆あのメンズファッション・ブランドの《ポロ・ラルフローレン》の今で言うアンバサダー(大使)役であり、イメージキャラクターとしてのインタビュー》であった。今回はフランス現地からの TV 解説も…。現役時代キック前に両手を顔の前で拝む様なポーズで、ゴールを狙うあのルーティンから入る姿が懐かしい。◆彼は《幼い頃から特別な日にしっかり背筋を伸ばして着れる、伝統的アメリカンスタイル【POLO ブランド】で育ち、現在も愛用している。》と記事内でアピールを……。実は私も【POLO 輸入品】時代から愛用している。◆ふと思いだす。《今や死語となった日本のヤングファッション・ブランドの先駆者であった【VAN・JACKET】社 1955 年～1978 年》の事を……。◆そしてアイテムも多く幅広いワードローブを楽しめる高級メンズブランド【ポロ・ラルフローレン】社《ニューヨークで 1967 年に創設その後ビバリーヒルズ店パリ店進出》の両社とがオーバーラップしてしまう。◆1970 年当時(アイビーファッションが国内でピークを迎え風俗となっていた頃)の【VAN・SHOP】及びデパートの【VAN コーナー】が懐かしい。幼子供服の【VAN・MINI】。大人になった時のトラディショナル・アイビー・ファン達には【KENT】等のブランドも。年齢別アイテム・ワードローブの広さも現在の【POLO】と同じだった。◆【我が国初の白無地・綿オックスフォード生地 の ボタン・ダウンシャツ】【タータンチェックやギンガムチェック使いの各品目】【襟・袖・身頃が違った素材で出来たスタジアム・ジャンパー】【ツイードジャケット及び紺フラノブレザー】【カラフルなクルーネック(丸首)セーター】【白の VAN スニーカー】【フード付トレーナー】【英国調ストライプネクタイ】等のヒット商品はどれもが懐かしい。今の【POLO・SHOP】を観る度にあの頃の【VAN・JACKET の全て】(私のふる里)が目につく。

篠坂幸彦



### 「聖句 読み解き」

都エルサレムの東側にあるオリーブ山沿いの村ベトファベ付近から入城されるイエスの姿は、正に凱旋の様相である。ローマからの解放を期待する群衆は叫ぶ「ホサナ。主の名によって来られる方に、祝福あれ！ イスラエルの王に！」(詩編 118:25) 一方のイエスは群衆の予想に反してロバの子に乗っての入城である。旧約ゼカリヤ書(9:9)では「見よ、あなたの王が来る。彼は神に従い、勝利を与えられた者、高ぶることなくロバに乗って来る。」と預言している。そこには群衆の姿とイエスの姿に大きな違いがある。平和を告げ、その実現のための入城がイエスの目的であった。神が共におられることが、真の平和であるとイエスは態度で示された。しかし、群衆はそれを理解出来ず、手のひらを反すようにイエスを十字架の道へと追いやる「熱しやすく冷めやすい」存在だった。神が共にいてくださるという真の平和を願い祈ることの大切さを、今、世界を覆う争いと憎み合いの連鎖の渦の中で静かに思いを深くする。

羽太英樹

## 9月第2例会議事録

とき: 9月27日(水)19時～

ところ: 芦屋市民センター 204号室

参加者: 上野会長、大岩、桑野、羽太、福原、柏原(各ワイズ)横山担当主事

### 議事・報告

◆ プリテン編集会議: 19時00分～10分 桑野編集長

◆ 第1例会今後の予定の討議

- ・10月18日(水) 芦屋市民センター203号室  
スピーカー 神戸西クラブ 柳敏晴ワイズ
- ・11月15日(水) ホテル竹園芦屋  
スピーカー 元鹿児島大学教授 田辺征一氏
- ・12月22日(金) クリスマス祝会 西宮と合同で開催  
芦屋クラブ25周年記念を兼ねる  
イベントはオペラ音楽で決定(9月28日詳細打合せ)
- ・1月17日(水)スピーカー候補 美崎 晋ワイズ(案)
- ・2月21日(水)  
スピーカー 虚子記念文学館 稲畑廣太郎館長

◆ 今後の予定

- ・六甲部部会 9月30日(土) 場所: 神戸倶楽部  
13時～EMCシンポジウム、15時～部会
- ・10月7日(土) ローンボウルズ交流会  
神戸しあわせの村 9時～12時

◆ 8月会計報告 桑野会計より説明があり承認

◆ その他

- ・じゃがいもファンド 桑野ファンド委員より現状説明、特に元担当主事三島浩司氏の多大なご協力が報告され、クラブよりお礼の気持ちをお知らせした
- ・「メネット委員顔合わせ」モンテメールでの報告
- ・チャリティーランの打ち合わせに大岩ワイズが出席、下記の報告がなされた  
今年は、屋台は出さない。ランの形式について説明
- ・部会の音楽を担当する。

◆ YMCA 報告 横山担当主事

・台湾に出張、YMCAの日本語学校のアピールをした  
書記 柏原佳子

## YMCA ニュース

9月1日～9月3日、全国の YMCA 日本語学校が、台湾 YMCA において合同学校説明会を開催しました。

神戸 YMCA のほか、熊本・北九州・福岡・広島・大阪・名古屋・横浜・東京の各校が台湾に集いました。

初日は、台北 YMCA で説明会があり、合計41名が参加しました。神戸 YMCA のブースには9名が着席し、留学相談をしました。2日目は、台北から台中へ台湾新幹線で移動し、彰化 YMCA・台中 YMCA で、それぞれ説明会が開催されました。

夜は、台中 YMCA の総主事・スタッフのみなさんに、おいしい台湾料理店でごちそういただきました。台湾 YMCA のスタッフは、私たちをととても温かく迎えてくださり、説明会をサポートいただき、感謝しています。最終日の、台南 YMCA・高雄 YMCA での説明会は、台風の影響で、オンライン開催となりました。帰国のフライトが高雄なので、



再び新幹線で南下し、高雄のホテルからオンラインで、留学希望者と話をしました。今回の合同説明会には、4日間、5会場で計149名が参加しました。神戸 YMCA のブースには



計24名が着席し、留学相談をしました。帰国後、さっそく説明会参加者から入学希望の連絡も入っており、うれしいかぎりです。台湾の日本留学希望者には、どちらかというところ東京や首都圏よりも、大阪や関西が人気ようです。関西の親しみやすい雰囲気、台湾の国民性に似ているという声を何人かの人から聞きました。わたしたちも台湾が大好きです。

神戸 YMCA 横山徹太郎

編集後記: ◆10月に入ると「つるべ落とし」の秋、秋はやはりスポーツです。プロ野球は「関西ダービー」、メジャーリーグも大谷選手のニュースが盛り沢山、アジア大会も連日の熱戦です。少し前のバスケットボールも「にわかファン」を獲得しましたね。◆芦屋クラブも7日(土)のローンボウルズ大会、11月23日(祝)のチャリティーランに積極的に参加しましょう。◆食欲の秋と言えば、「じゃがいもファンド」です。「インカのめざめ」は収穫が少し遅れていますが、「十勝のじゃがいも・カボチャ」は10月中旬のお届けです。◆今月号から「みどり通信」の掲載が始まりました。作業所の日常を知ることによって、「みどり基金」がより身近になれば嬉しいです。桑野友子